

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所



第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp

The Magic of Rotary



第1689回例会 令和7年4月24日(木)

【会長の時間】

高田 富康

皆さん、こんにちは。4月の最終例会となります。あと2ヶ月で私の年度も終わるとい事で、ほっとしています。

先週は地区研修協議会に参加して頂き、ありがとうございました。久しぶりに会う仲間と話が出来たりして、ああいった場が私は大好きです。

私は今年70才になりますが、これからどうやって楽しもうかと考えています。お酒が好きなので、あちこちに行っていますが、スマホで飲食店を探すのが大好きです。私がせっかちなので、女房は私と一緒に外出するのが好きではありません。何時に出て何時に着けば、何時から飲み始められると。都内では県南に行けば渋滞がありますが、北に行けば、そういう事もなく、遠くまで行ってしまいます。今年は、八王子は通過していますが、一泊しています。足利も行きました。

一人でカウンターで飲んで、地元の人と話すのが大好きですが、体の事も考えています。私は日本中に飲みに行って、いろいろな話を地元の人とする事をこれからしたいと思っています。

先日NHKのラジオに投稿した人は2ヶ月に1回、旅行に行って、旅行先の床屋に行くそうです。終わるのに1時間から1時間半掛かりますが、その時間を使って地元の人と話をしようです。これは良いなと思いました。私は行った先で、まず飲みに行くのが優先ですが、その人はまず床屋に行く。飲み歩くと費用も掛かりますが、床屋に行くのは経済的だと思って、それと飲食店を混ぜる事を考えています。何しろ時間を作って楽しもうと。一昨日も直江津のいつもの店に行き、いつものお料理を食べました。15年直江津に通っているの、馴染みの店4軒まわりました。

直江津には松之山を通過して、湯沢から高速でのルートが一番距離が短いです。松之山は女房のお袋の実家がありますが、すごい雪です。日本一の棚田にも寄って、上の展望の良い所は雪が掃いてなく、雪の上を歩いて行く人もいますが、私はUターンして帰ってきました。

楽しい事はたくさんやった方がいいかなと思います。



【幹事報告】

畝 徳治



1. 地区事務所より
 - ①地区グループ再編成について
 - ②国際大会ガバナーズナイト開催の案内
 - ③ガバナーノミニージェグネートの宣言
2. 第29回たたらの里つつじ祭りの開催について

会員卓話



小林 悟会員

今日は何をお話しようかと考えたのですが、先日の地区研修協議会に参加致しました。その時にロータリーはポリオ撲滅に尽力しているとの話を聞きまして、ポリオの話が良いかなと思います。まとめさせて頂きました。

感染症というところで、細菌、ウイルスがどう違うか。感染症とはなんだろうとか。消毒の話。基本的な事を話させて頂き、その後、ポリオについてお話ししたいと思います。

細菌とウイルス、真菌ですが、ウイルスが一番小さいです。細菌とウイルスの違いですが、細菌は単体でも増殖が出来るような物です。乳酸菌もそうですが、大腸菌、サルモネラ菌、胃のピロリ菌などもあります。食中毒、肺炎、結核を引き起こすようなものです。治療ですが、ワクチンがあるものもあります。治療する場合には、抗生物質、抗菌薬を使つての治療になります。ウイルスは、細菌よりも小さく、人間などの細胞に寄生しないと増殖出来ない。細胞に入って増殖します。DNAが入ったりとかタンパク質で囲まれたりしているもので、エネルギーを作ったりとか代謝とか行ったりしないので、ウイルスは生物ではないと。インフルエンザ、コロナ、ノロウイルスで、ポリオもここに入ります。ワクチンで防ぐしかなく、治療薬がなかなかないという事です。

まず感染は、環境の中に存在するような様々な細菌、ウイルスなどが原因で、人とか動物の体内に入って、臓器や組織で増える。それによって症状が起きるという事です。感染が成立す

るのは、どこから侵入したかの感染経路の3つがそろって感染するという事になります。そのどこかを防げば、排除する事が出来ます。

感染しても必ず症状が出るわけではありません。どうしても健康で免疫力があれば、発症しない場合もあります。抵抗力が弱っていると、日和見感染などのように院内感染などで感染が広がる事もあります。

感染経路を踏まえた予防策ですが、接触感染、病原菌が付いた手とかで粘膜とかを触ったりすると感染するのだとか。飛沫感染は、唾とかで感染するものです。唾とか飛沫を触った手で粘膜とかを触って感染の形になります。空気感染は、結核もそうですし、麻疹もあります。水分がないと生きていきませんが、それがなくても感染出来るように漂っているのが空気感染です。コロナでエアロゾルと言われましたが、水分が少し含まれているものが空気中を飛んでいるという事です。空気感染とは少し違うような気がします。コロナは最初は感染力が強かったので、そういう状態でも感染したという事です。

次に消毒ですが、微生物の感染を無毒するような事です。これは、消毒したから細菌、ウイルスがなくなるわけではなく、無毒化、減らせば良いという事です。消毒は殺菌になります。抗菌はいろいろありますが、増やしにくくするような事で、あまり意味がありません。除菌グッズとかは抗菌よりは減らす事が出来、消毒はもっと減らす事が出来、滅菌はほぼないくらいに減らせるという事です。

消毒薬の一部ですが、次亜塩素酸、ハイターです。アルコール類としてエタノール、界面活性剤、石けんのようなものです。ヨウ素はイソジン、クロヘキシジンは、注射する時に消毒するものです。

エンベロップウイルスはウイルスの表面がタンパク質とか脂質に覆われているもので、覆われていないので、ノンエンベロップウイルスです。エンベロップウイルスは周りの脂質を壊せば、ウイルスの効力がなくなり、病原性がなくなります。アルコールなどでも壊れます。インフルエンザなどが当てはまります。ノロウイルスなどは、塩素系のハイターとかで消毒しないとというのは、タンパク質の膜がなくて、硬い殻になっているので、塩素系のハイターなどで消毒しないと効かないという事になります。ノロなどは酸にも強いので、胃酸にも強いです。インフルエンザはうがい、飲んででも胃酸で毒性がなくなりますが、ノロなどは胃に入ると腸で増殖する事になります。

本題のポリオ（急性灰白髄炎）ですが、昔は小児麻痺と呼ばれていました。1～3型があり、人から人へ感染します。感染した時期に口から入り、喉や小腸で増殖して、リンパ節を介して血液に入ります。その後中枢神経系に移行して脊髄、脳幹に感染して、そこを壊していく事によって、麻痺の症状が出ます。

発症して1週間くらいすると、喉にウイルスはなくなりますが、便には何週間か出ます。便が感染源になってくるということですので、注意しなくてはならないという事です。成人も

感染する事はありますが、5才未満の乳幼児が感染する事が多い病気です。感染しても90～95%くらいの方は症状がありません。感染しても、発症しないと。残りの5%近くの方が発熱、頭痛、咽頭痛、吐き気など風邪のような症状で終わります。1、2%でこの症状の後に髄膜に炎症を起こします。そして0.1～2%程度で麻痺型ポリオが発症します。感染しても麻痺が起こる確率は少ないです。麻痺を起こしてしまうと、麻痺が残ったり、亡くなったりします。

治療薬はまだありません。ポリオも今後治療薬が出来る可能性はありますが、今はありません。症状が出てしまったら、症状を和らげてあげような対応をするしかありません。呼吸が難しくなったら人工呼吸器が必要になります。

ポリオは治療が出来ないので、感染を抑えて治療する事が必要です。予防にはポリオウイルスに対する免疫をワクチンで獲得する事が目標になります。経口投与される生ワクチンと注射する不活化ワクチンがあります。2012年から注射のワクチンに切り替わりました。生ワクチンはポリオウイルスを弱めて作ったワクチンなので、感染したのと同じような免疫が出来ます。まれに麻痺を起こす場合があります。便にウイルスが出たりする事もあります。注射の方ではウイルスの活性化がなくなって免疫を作るのに必要なものだけ取り出して作っているのだから、麻痺などが出る事はありません。発熱などの反応が出る事はありません。

ワクチンを定期接種する事によって、患者は激減してきました。日本では1960位に大流行して、1961年に生ワクチンが使えるようになり、1980年くらいに新たな患者が出ていません。現在ポリオが流行している国では生ワクチンの方が効果があるという事で生ワクチンを使っています。今はパキスタンやアフガニスタンで残っています。

ポリオウイルスに感染しても症状がないまま日本に入国するという事も出てくると思いますので、まだ予防として日本でワクチンを接種しています。

ポリオはエンベロップなので、塩素系が良いとかありましたが、感染は基本的に手洗いがしっかり出来るような水道が普及しているかどうか大きく、便から感染するので、下水などの施設もしっかり出来ているかも重要なので、衛生的な所をしっかりとさせていかないと感染は無くならないと思います。そういった設備への支援もあって良いのかなと思います。

後は感染症は、免疫力ですので、免疫力が高ければ、感染しても発症しない事もあるので、普段から栄養をしっかりと取って、免疫力を上げるのが良いかなと思います。

ニコニコボックス

♪孫二人が（高1、高2）円盤投げの県大会に出ます。

板谷 定美
合計 2,000円

出席率 75.0%